



ロッシーニ・オペラ・フェスティバル総裁
エルネスト・パラシオ氏による
新進歌手育成

ベルカントオペラフェスティバルインジャパン芸術監督
カルメン・サントーロ氏による
コレペティトゥア育成



公開レッスン

マスタークラス受講生から選抜された数名を対象に、エルネスト・パラシオ氏、カルメン・サントーロ氏が公開形式で指導する貴重な機会をご聴講いただけます。

2023年11月17日(金)
18:30 開始
(開場 18:20)

昭和音楽大学南校舎 C511教室
小田急線「新百合ヶ丘」駅南口より徒歩4分
入場無料※要申込

聴講申込みフォーム **10月20日(金) 受付開始**



<https://forms.gle/JDT8yPqVXMocWBgQ8>

マスタークラス受講生による 披露演奏会

マスタークラスを受講した歌手・コレペティトゥアによる演奏のほか、来年のアカデミア・ロッシニアーナ“Alberto Zedda”へ推薦する歌手の選出を行います。若きスター誕生の瞬間に是非お立ち会い下さい。

2023年11月20日(月)
18:00 開演
(開場 17:30)

テアトロ・ジューリオ・シヨウワ
小田急線「新百合ヶ丘」駅南口より徒歩4分 昭和音楽大学南校舎内
入場料(全席自由)
一般/1,000円 学生/500円(要学生証)

チケットのお求め **10月20日(金) 発売開始**

日本オペラ振興会チケットセンター
03-6721-0874 (平日 10時~18時)



イタリア著名国際オペラフェスティバルの 優秀指導者を招聘して実施する 国際的オペラ歌手人材育成事業

本プログラムでは、ロッシーニ・オペラ・フェスティバル総裁のエルネスト・パラシオ氏とカルメン・サントーロ氏を招聘し、新進歌手とコレペティトゥアのためのレッスンを実施します。マスタークラスの成果発表はテアトロ・ジューリオ・シヨウワで行われ、アカデミア ロッシニアーナ "Alberto Zedda" に推薦される歌手の選出が行われます。

さらに、カルメン・サントーロ氏によるオペラ公演の音楽面を支えるコレペティトゥア養成のためのワークショップも同時開催し、若手ピアニストにオペラ創造に必要な知識と経験を提供します。



エルネスト・パラシオ Ernesto Palacio

1946年、ペルーのリマ出身。同時代歌手の中でも最も重要な歌手の一人であり、そのレパートリーは“ベルカント・ジャンル”において特筆に値する。イタリア内外の主要劇場での公演に招かれたが、その中には、ミラノ・スカラ座、ロンドン・コヴェントガーデン王立劇場、ニューヨーク・メトロポリタン歌劇場、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団などが挙げられる。

1997年には若手アーティストのマネージメント職に就き、並行して彼らの歌唱技術や音楽的な準備も手掛ける。マネージャーとして支えた若手の中には、ファン・ディエゴ・フローレス、イルダール・アブドラザコフ、ダニエラ・パルッチェローナ、ニコラ・ウリヴィエリ、ミケーレ・マリオッティ、パオロ・ボルドーニヤ、イヴァン・マグリ、リッカルド・フリッツァ、ラウラ・ジョルダノ、アレックスサンドラ・マリアネッリらがあり、皆前途有望な若手から、高い評価を得る一流アーティストへと成長していった。

マドリードのレアル劇場では、2008/2009年シーズンの演目「ドン・パスクワレ」を対象としたコンクールが催され、その入賞者たちの稽古を担当し、バレンシアのソフィア王妃芸術宮殿にあるブラシド・ドミンゴ・オペラ研修所や、フィレンツェの五月音楽祭劇場アカデミーでは、マスターコースも手掛けた。

ペルーのリマ開催のアレハンドロ・グランダ国際フェスティバル芸術監督。2016年よりペーザ口のロッシーニ・オペラ・フェスティバル芸術監督、2017年2月からは同ロッシーニ・アカデミー長を歴任し、同年9月からロッシーニ・オペラ・フェスティバル総裁を務めている。

カルメン・サントーロ Carmen Santoro

イタリア、マルティーナ・フランカ生まれ。これまでにチューリッヒ歌劇場、ソフィア王妃芸術宮殿、アン・デア・ウィーン劇場、モスクワ・ボリショイ劇場、ボローニャ歌劇場、ナポリ・サンカルロ劇場、ロッシーニオペラフェスティバル、マルティーナ・フランカのヴァッレ・ディトリア音楽祭、ウェックスフォード・オペラ・フェスティバル等にコレペティトゥールとして関わっている。

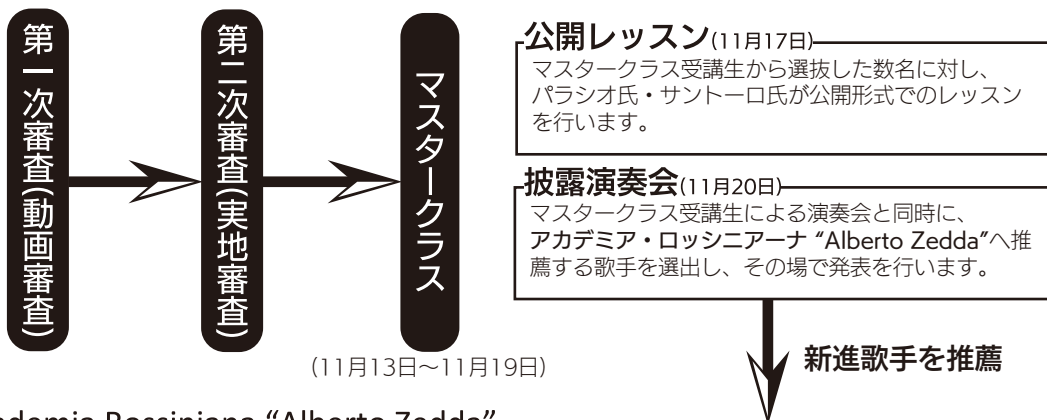
またロンドンのロイヤルカレッジ オブ ミュージック、チューリッヒオペラスタジオ、ボリショイ劇場の若いアーティストのためのプログラム、バレンシアのブラシド・ドミンゴ・プロフェショナルセンターでヴォーカルコーチとして指導にあたる。

2012年からチューリッヒ歌劇場で指揮者ファビオ・ルイーヅ氏のアシスタントを務める。マルティーナ・フランカのアカデミー「パオログラッソ」の音楽ディレクターであるファビオ・ルイーヅのアシスタント、そしてフェスティバルの音楽スーパーバイザーも努めている。

現在ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン芸術監督。



受講者選出の流れ



Accademia Rossiniana "Alberto Zedda"

毎年ロッシーニ・オペラ・フェスティバル (ROF) の期間中に開催されるアカデミーで、2016年までアカデミー長を務めていたアルベルト・ゼッダ (1928-2017) の名を冠している。2017年からはエルネスト・パラシオがアカデミー長に就任し、現在に至る。

ロッシーニ作品に特化したこのアカデミーでは、理論の講義やROFのリハーサルへの参加、声楽解釈のレッスンなどを無償で受講することが可能であり、世界各国から集った若手歌手たちのキャリア形成に大きな貢献を果たしている。

この事業を通じて 新進芸術家に対し下記の機会を提供します

- ・マスタークラス受講による新進歌手、コレペティトゥアの技術向上
- ・アカデミアへの派遣を通じて新進歌手の海外におけるキャリア形成を支援